

2018年7月19日

千葉市長 熊谷俊人 様

日本共産党千葉市議会議員団

**市長のツイッターでの「共産党」に関するコメントに抗議し
小中学校の教室に直ちにエアコンを設置するよう求める申し入れ**

日頃より、市政運営へのご努力に対し、心より敬意を表します。

さて、連日の猛暑の中、市内小中学校に通う子どもたちの教育環境や健康状態を心配する保護者・市民から、ツイッターを通じて市長に対し「エアコン設置」の要望が数多く寄せられています。

それに対し、7月18日の市長のツイッターには、「『市長が大型開発をしているのにエアコンにはお金をつけない』とミスリードを誘う主張」をしているのは「共産党だけ」などと、突然、「共産党」を引き合いに出し、エアコンを設置しない理由にしようとするのは、党市議団として容認できません。

日本共産党市議団は、「新庁舎整備」「千葉神社前の参道整備」「競輪場再整備」「稻毛海浜公園リニューアル」「千葉駅周辺整備」など、緊急性や必要性が問われている大型公共事業について、市民参加で見直し、学校へのエアコン設置をはじめ、市民の暮らし・福祉・教育予算に振り向けるよう主張してきています。市民の市長への意見も、このような私どもの主張に共感して頂いたものではないでしょうか。市長は、これらの意見を真摯に受け止めるべきです。「共産党のミスリード」「市民の将来負担が増える」などとする対応では、市長としての品位が問われます。

この度の市長のツイッターは、きわめて冷静さに欠けた節度のない発信であり、日本共産党市議団は、強く抗議します。そして、市民が「緊急課題」「優先課題」だと訴えている、小中学校へのエアコン設置を直ちに決断し、実施するよう改めて求めるものです。

以上